

1ねん学年だよ!!

平成30年6月15日(金) 第13号



みんな、教えて!! [前編] ～オススメの勉強法～



来る^{きた}6月27日(水)～29日(金)に期末テストがおこなわれます。つまり、すでに2週間前に入っています。今日は、前回の中間テストの反省が生かせるように、みんなに教えてもらった“勉強法”を紹介します。まずは《効果的だった勉強法》です。どんどんマネしましょう!!

- ◆大事なキーワードを赤ペンで、間違いやすいキーワードを青ペンで書いて、赤い下敷きや青い下敷きで隠して何度も覚える。(※この方法は何人もの人が書いていました。)
- ◆出されていた課題を早めに終わらせてから、自分が間違っていたところを中心に勉強する。
- ◆難しい言葉を国語の漢字学習シートに書いたら、頭に入るし、プリントはできるし、一石二鳥!
- ◆黒板に書いていないことでも先生が口で言っていることをメモする。(※授業中ですね。)
- ◆色を変えているところや線を引いているところを別の紙に書いて覚える。
- ◆提出物を先に早く終わらせて、あとから教科書を見る。(※これも何人も書いていました。)
- ◆社会は難しい漢字ばかりだったので、漢字学習シートにひたすら書いたら覚えられた。
- ◆集中力が切れたらその日の勉強を終わる。または、ちょっと休憩をはさむ。
- ◆授業中にももらったプリントや計算問題を何度も解く。(※本当に何人も書いていました。)
- ◆今までした問題で間違えたところを解き直す。(※教えきれないぐらいたくさんいました。)
- ◆単語帳に英語と日本語を書いて持ち歩きできるようにする。
- ◆自分の覚えていないところ(苦手なところ)をノートにまとめて、テスト当日の休み時間もそのノートをずっと見ておく。(※上の2つは、ちょっとした空き時間も利用できるのがいいみたい。)
- ◆覚えたいところやテストに出そうなところをノートにまとめる。赤ペンなどを使って見やすく。
- ◆携帯・スマホを近くに置かない。◆問題をクイズみたいにして、友だちと出し合った。
- ◆音楽をかけたいときは、歌詞のないやつにする。◆自分で漢字テストを作って解いた。
- ◆苦手な問題は家にある問題集(市販のもの)で解いた。(※特にテスト直前にはよさそうです。)
- ◆簡単な計算で手慣らしをしてからワークなどに取り組むと早く正確に解けるようになった。
- ◆テストに出そうな問題を予想することでテストのときの緊張はなかった。
- ◆英単語は何度も書いてスペルを覚えた。◆25分やって5分休憩というリズムでやった。
- ◆YouTubeでリスニングを聞く。(※今どきですね。)
- ◆テスト前はTV・マンガ・スマホ禁止。
- ◆同じ問題を毎日解く。◆漢字で覚えるものはひたすら書いて覚える。
- ◆基礎の計算を間違えないように解いていく。基礎があつての応用だから。
- ◆飽きたらきりのいいところまでやって別の教科に変える。いやいややっても覚ええない。
- ◆勉強したくないときも、とりあえず机に向かってノートに何か書く。それに飽きたら勉強する。
- ◆覚えることの多い社会は、プリントを見るだけでなくノートにまとめると効果的です。
- ◆1回にたっぷり勉強するより1日ずつこまめに勉強するほうがよかった。





みんな、教えて！！[後編]

～イマイチの勉強法～



では、次は《効果的でなかった勉強法》を紹介します。みんなの書いたものを読んでいると、本当にいろいろな方法を試してみたんだなと微笑^{ほほえ}んでしまいます。しかし、みんなにとっては笑いごとではありませんね。まずは、61期生のみんなが、どんな勉強法を試していたかを見てみましょう。

- ◆勉強するところに遊び道具(スマホやゲーム)を置いてしまった。
- ◆教科書などを読むだけ。見るだけ。教科書は「見る」のではなく「読み込む」！
- ◆ノートを見返さなかった。◆教科書を丸写しする。
- ◆どの教科もまんべんなく勉強する方がよい。◆提出物の課題しかやらなかった。
- ◆ずっと同じ教科ばかりやる。◆まだ授業でやっていないところを先にノートにまとめる。
- ◆夜遅くに勉強する。勉強するなら朝にした方が頭に残る。
- ◆市販のドリルに力を入れすぎて、教科書やノートを見なかった。
- ◆誰かと話をしながら勉強する。友だちと電話しながら勉強すると何も覚えられなかった。
- ◆友だちとLINEしながら勉強する。何かをしながら勉強する。
- ◆漢字の言葉ばかり練習して、その言葉の意味などがわからなかった。
- ◆夜遅くまで勉強する。◆ことわざを一気に覚えようと思ったけど、覚えられなかった。
- ◆休憩ゼロで何時間も続けて勉強する。少しは休憩をとった方がよい。
- ◆見るだけで覚えようとするのはダメ。書いて覚えるのが一番良い方法だと思う。
- ◆音楽を聴きながら勉強するのは、音楽に集中してしまうからダメ。
- ◆テレビを見ながら勉強すると、つい画面に目と意識がいく。



《効果的でなかった勉強法》を見てみると、ある傾向に気づきます。それは、「〇〇しながら」のような《ながら系》の勉強法と、「〇〇するだけ」のような《だけ系》の勉強法がイマイチであるといえそうです。「話をしながら」、「スマホを触りながら」、「音楽を聴きながら」、「テレビを見ながら」など、いろいろな《ながら系》が挙げられました。また、「見るだけ」、「1つの教科だけ」、「市販のドリルだけ」などの《だけ系》もダメなようです。今回は少数意見でしたが、テスト前だからといって、睡眠時間をけずって【夜遅くまで勉強する】のは効果が薄いというのは今や定説です。「記憶というのは寝ている間に脳に定着する」という説もあるぐらいです。



キミたちにとっては2回目の定期テストとなる期末テストです。当然ですが、中間テストを終えたぐらいでは、まだまだ“自分の勉強法”を見つけられていない人がたくさんいます。ぜひ、ここで紹介した勉強法を試してみてください。勉強が苦手な人も「自分にもできそうな勉強法」があるはず。それを試してみることで、次の勉強法が見えてきます。テストの数だけ強くなりましょう！！

保護者のみなさまへ

一泊移住の興奮も冷めやらぬうちに、次は期末テストが近づいてきます。前回の中間テストは5教科のテストを2日間でおこないましたが、今回の期末テストはそれに技術家庭・保健体育・音楽のテストが加わって8教科となり、日程も3日間になります。勉強法に関しては、まだまだ試行錯誤を繰り返して、自分に合った勉強法を見つける段階だといえます。結果(点数)も大切ですが、そればかりを追いかけるのではなく、本人がやる気をもって家庭学習に励むことができるように声かけをお願いしたいと思います。